

寅さん歩 その23

東京の博物館めぐりー24

墨田区ー5



平野 武宏

墨田区の「小さな博物館」の続きです。右上の写真は江戸小紋博物館です。区内に多くある博物館(記念館・資料館・展示館等の総称とします)から寅次郎の好みで選び、独断と偏見の紹介と感想です。詳細を知りたい方は各博物館のホームページをご覧ください。入場料の記載なしは無料です。最寄り駅は代表例と出口です。

バーチャルウォーク「中山道六十九次」の途中経過も報告します。

「すみだ3M運動 小さな博物館」

古くから「ものづくり」のまちとして発展してきた墨田区。「すみだ3M運動」は、小さな博物館(Museum)、すみだマイスター(Meister)、工房ショップ(Manufacturing shop)の3つの”M”を通じて、すみだの産業やものづくりの魅力を伝えます。



「小さな博物館」は 墨田区の「産業」や「文化」に関する製品、道具、文献・資料などのコレクションを工場、作業場、民家の一部で展示し、写真左の看板がかかっています。

〔鍼灸あん摩博物館〕 墨田区千歳 1-8-2 杉山和一記念館内

最寄駅 JR 両国駅西口

駅から隅田川に合流する豎川の「一の橋」を渡ると「江島杉山神社」があります。その境内にある江戸時代の管鍼術の神様で 5 代将軍徳川綱吉の鍼医も務めた「杉山和一記念館」(写真下左)の2階が「鍼灸あん摩博物館」です。



写真上右は館内で、右のケースには江戸期の鍼灸あん摩の資料が展示（写真左）されています。左側は杉山和一の資料が掲示・展示。

幼少期に失明し、17歳の頃に伊勢の国（現在の津市）から江戸に出て鍼灸を学び、江ノ島弁財天の岩屋で修行し、管鍼術の着想を得ます。さらに京都で修業、再び江戸に出て開業。

徳川綱吉の持病を回復させ、屋敷を拝領。関東総検校に任命され、権大僧都に任ぜられます。「本所一つ目」に屋敷を拝領し、「一つ目弁財天」を創建しました。85歳で没し、遺言で江ノ島下之坊に葬られました。戒名は「前総検校即明院殿眼曳元清権大僧都」と大名のようです。

【こぼれ話】 江島杉山神社

寅次郎、生れも育ちも湘南ふじさわです。幼少期から遊びで行った藤沢の江の島で杉山和一が修行をし、満願の日に石に躓き倒れた時に足に刺さる物を手に取ると筒状になった椎の葉の中に松葉が詰まっていたことから鍼灸を思いついたことは知っていました。躓いた石は藤沢の江島神社(写真右)に「福石」として



祀られています。藤沢の江島神社から弁財天を分霊してこの地に建立したと知り、懐かしい思いで参拝しました。昭和27年に弁財天と杉山和一総検校が合祀されて「江島杉山神社」(写真下左)になったとのこと。藤沢の江の島の岩屋の規模にはかきませんが、岩屋(写真下右)もありました。



〔名刺と紙製品の博物館 SAKURA TERRACE〕

墨田区立川 3-1-7 3階 最寄駅 新宿線 菊川駅 A3

(株)山櫻のショールームです。現在の開館は 11 時～15 時(通常は 10 時～17 時)、休館日は土・日・祝です。2 階のオフィスに行くと案内の女性が 3 階で待っていて説明していただき、名刺や封筒の知識を学びました。マスクを入れる封筒があることも知りました。



〔折箱博物館 木具輪 (きぐりん)〕 墨田区立川 1-3-5

最寄駅 新宿線 森下駅 A5

折箱の起源は聖徳太子が当時の隋の国より、各種の文化を輸入した際、朝廷に対する献上物を載せるために使用された台紙だそうです。1923 年(大正 12 年)屋号「木具輪」として創業しています。写真下左はお店で、入り口を入るとオフィスですが、入口の左のスペースが折箱博物館になりました(写真下右)。開館は 10 時～17 時。月～金曜日です。



「木具」の屋号は木具職人系統の折箱屋が誇りの象徴として使うようになったとされています。いただいた資料で折箱・木箱型式種類は本体（角型、丸型など）12種類、蓋（のせ蓋、かぶせ蓋など）8種類、底（つけ底、もり台など）4種類あることを知りました。

〔江戸小紋博物館 大松染工場〕 墨田区八広 2-26-9

最寄駅 京成線 京成曳舟駅東改札

京成線押上駅（スカイツリー前駅）の次の駅（京成曳舟駅）にある小さな博物館です。駅東改札から明治通りに出て右折、中村病院の信号を左折、その先を右折すると、電柱に案内表示がありました。以前の住所(2-27-10)から50m先に移転しています。

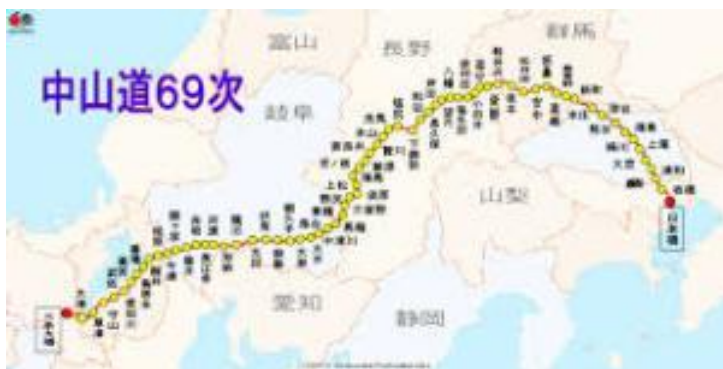


小紋は着物の種類の一つで、江戸小紋は遠目には無地に見えるため一見は地味ですが、手に取ってみると繊細な柄が染められています。小紋は「型染め」という技法によって模様が表現されているのが特徴で、着物全体に同じ柄が繰り返し染められています。

型紙(写真上右)の大きさは縦約 30cm、横約 38cm。着物 1 枚分の反物を染めるには型染を 45 回繰り返す、確かな技術と根気のいる作業です。江戸小紋は武士の式服(袴)から町人、そして女性へと引き継がれ、正式に呼称されるようになったのは 1955 年(昭和 30 年)からで、京小紋、加賀小紋などと区別するためとのこと。開館は 13 時~17 時、月曜日~金曜日、伝統工芸体験(要予約)も実施しています。

〔バーチャルウォーク途中報告〕

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースが FWA ホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、「中山道六十九次」に挑戦です。7 月 7 日、日本橋を出立し、9 月 20 日、日本橋から 37 番目の福島宿に到着です。江戸時代には福島関所(写真下右)が設けられ、碓井関所と共に中山道の江戸防衛の重要な拠点の宿場でした。現在の長野県木曾郡木曾町福島です。



まだ例会がお休みですので、自宅近くにマイお散歩コースを見つけ、その距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。

FWAのHP「YR・四季の道」には「ひとりで歩くコーナー」があり、コースが紹介されています。マイお散歩や一人歩きでの距離を累計して進む「バーチャルコース」が多く掲載されていますのでご利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の3密にならないようご注意ください！

また、ウォーキングで人との距離(2m以上)が確保できる場合はマスクを外して、熱中症にご注意ください！

次回は 東京の博物館めぐり-25 です。

平野 寅次郎 拝